

第46回宇宙開発委員会（定例会議）
議事要旨（案）

1. 日 時 平成11年12月8日（水）
14:00～14:45
2. 場 所 委員会会議室
3. 議 題 (1) 宇宙開発事業団の平成12年度予算に係る計画の見直しについて
(2) 米国航空宇宙局の地球観測衛星「TERRA」の打上げについて
(3) 技術試験衛星Ⅶ型（ETS-Ⅶ）の後期利用実験結果と今後の運用計画について
(4) その他
4. 資 料 委46-1 宇宙開発事業団の平成12年度予算に係る計画の見直しについて
委46-2 米国航空宇宙局の地球観測衛星「TERRA」の打上げについて
委46-3 技術試験衛星Ⅶ型（ETS-Ⅶ）の後期利用実験結果と今後の運用計画について
委46-4 第45回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理 宇宙開発委員会委員 “ “	長 柄 喜 秋 葉 一 末 松 郎 澤 田 二 安 晴 茂 生
関係省庁 文部大臣官房審議官 通商産業省機械情報産業局次長 郵政大臣官房技術総括審議官	井 上 正 幸（代理） 林 中 良 造（代理） 田 中 征 治（代理）
事務局 科学技術庁研究開発局長 科学技術庁長官官房審議官 科学技術庁研究開発局宇宙政策課長	池 田 要 三 木 郎 船 橋 英 夫 他
6. 議 事
 - (1) 宇宙開発事業団の平成12年度予算に係る計画の見直しについて
科学技術庁より、宇宙開発事業団の平成12年度予算に係る計画の見直しについて要望があり、審議の結果、計画調整部会で審議することとなった。
（資料委46-1参照）
 - (2) 米国航空宇宙局の地球観測衛星「TERRA」の打上げについて
通商産業省より、米国航空宇宙局の地球観測衛星「TERRA」の打上げについて、報告があった。（資料委46-2参照）
 - (3) 技術試験衛星Ⅶ型（ETS-Ⅶ）の後期利用実験結果と今後の運用計画について
宇宙開発事業団より、技術試験衛星Ⅶ型（ETS-Ⅶ）の後期利用実験結果と今後の運用計画について、報告があった。（資料委46-3参照）
 - (4) その他
事務局より、第45回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨について説明があった後、原案通り了承された。（資料委46-4参照）

以 上

宇宙開発体制の立て直しについて

〔平成11年12月15日〕
〔宇宙開発委員会委員長談話〕

H-II ロケット8号機の打上げ失敗は、今後の我が国宇宙開発の展開に少なからぬ影響を及ぼすものである。21世紀を目前に控え、本格的な宇宙利用の時代の到来が展望される中、そうした時代の要請に確実に応え、国民の理解を得て宇宙開発を進めていくためには、一層の信頼性の確保を図ることが求められている。そのためには、今回の事故を踏まえて、宇宙開発体制の立て直しのための抜本的な対策を講じていくことが必要である。

この一環として、当委員会は、本日、当面の対策として、H-II A ロケット開発への専念など宇宙開発事業団の平成12年度予算に係る計画の見直しを決定した。

当委員会としては、事故原因の究明を急ぐとともに、宇宙開発体制の立て直しに向けて、宇宙開発事業団の組織・体制のみならず、産業界の製造現場における品質保証、検査等のあり方にも踏み込んで、宇宙開発事業団と産業界が一体となって取り組むべき信頼性確保の方策について、今月22日より検討を開始することとする。検討にあたっては、有識者の参加と現場の実務者・専門家の協力を得て行うこととし、年度内を目途に具体的な対応策をとりまとめ、実施に移していくこととする。

さらに、これらの対応策については、来年春を目途に開始する予定の中長期的な宇宙開発の基本戦略の検討に反映させていくこととする。